



「卒業式辞」

校長 藤田 賢一郎

3月7日に「卒業式」を挙行了しました。コロナウイルスに屈することなく、素晴らしい成果を上げた卒業生に、はなむけの言葉を贈りました。

いかなる状況においても、希望の春は訪れます。

希望の春。卒業を迎えた七七名の卒業生の皆さんの表情も、輝きに満ちています。この佳き日に、上越市立板倉中学校第七十五回卒業式を挙行できますことを式場の皆様とともに喜び、これまで卒業生を支えてくださり、本日は各所で卒業を祝ってくださっている多くの方々に、感謝の意を表したいと存じます。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。今日まで慈しみ、深い愛情を注がれたお子様の義務教育終了に、感慨もひとしおかと存じます。教職員一同、心からお祝い申し上げます。

さて、九か年の義務教育を終え、希望に向かって巣立ち行く卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。今、皆さんが手にした卒業証書は、中学校の三か年を、あなたらしく輝き、頑張りぬいた確かな証です。成長の歩みとかけがえのない思い出がつまった卒業証書の重みをしっかりと受け止め、卒業の喜びをかみしめてください。

皆さんは、入学から今日まで、学習や生徒会活動、学校行事、地域貢献活動、部活動などに、誠実に意欲的に取り組み、素晴らしい成果をあげてきました。コロナ禍で多くの活動が制限されましたが、皆さんは決して屈することなく、一人一人が現状の中での最高の輝きを求めながら最上級生として堂々と下級生をリードしてきました。その姿は、下級生のあこがれであり、私たち板倉中職員の誇りでした。

皆さんの輝きを振り返りながら社会に目を向ければ、皆さんの将来を思わせるような若者の活躍に、感動する場面がたくさんありました。スノーボードの平野歩夢選手や将棋の藤井聡太棋士の活躍に勇気づけられた人がたくさんいることでしょう。北京オリンピックスノーボードハーフパイプで人類初の最高難度の大技を成功させ、見事金メダルを獲得した平野選手は、大きなけがで数か月間も練習すらできなかった

時に「動けない時に何をするか。人一倍考えられるこの時間を使って、『けがをしてよかった』と思えるようにならないといけないと思った」「すべての人たちに感謝しかないです。生まれてこれで幸せです」と述べています。将棋の世界で最年少記録を次々と塗り替えている藤井棋士は「現状の自分の将棋に満足しているわけではない。一喜一憂せずにごんばっていきたい」と述べ、対局後に押し寄せるインタビューやカメラマンにも深々と頭を下げてお礼を述べます。二人に共通するのは、いかなる状況にあっても屈することなく、夢に向かう勇気と夢に向かってひたむきに努力する姿勢、そして支えてくれる人たちへの感謝の気持ちです。

私は、これら日本の若者の活躍に、皆さんの将来の姿が重なります。皆さん一人一人には、それぞれに無限の可能性とあなたらしい良さがあります。あなたなら大丈夫。どうぞ、自信をもって、夢に向かって、あなたらしく歩みを進めてください。

そして、頼もしいことに、皆さんの夢の実現を、これからも支えてくださる家族や地域の皆様、一緒に夢に向かう仲間が存在があります。みなさんはこの三年間で何回の「ありがとう」を口にしたことでしょうか。友達、家族や地域の皆様、教職員など、多くの方の支えがあつて今の自分があることを、そして、これからも多くの人に支えられて生きていくのだということを忘れないでください。「ありがとう」の一言や感謝の気持ちですが、これから進むより広い社会で、時に戸惑い、悩み、苦しむ皆さんが、夢を失わずに前に進むよりどころに、きつとなってくれるはずです。感謝の気持ちをつねに胸に抱いて歩みを進めてください。

結びに、板倉中学校を愛し、守り、伝統と誇りを後輩に引き継いでくれた卒業生の皆さんに、改めて感謝の気持ちを伝えるとともに、この春、五年後の二十歳の春、その先々に巡りくるいつしかの春に、夢をかなえたみなさんが、満開の桜の花のような笑顔で輝いていることを願って、式辞といたします。

卒業生の皆さん、ありがとう。さあ、輝く未来へ。

令和3年度も、無事に卒業式、終業式を迎えることができました。保護者、地域の皆様のご支援に、心から感謝申し上げます。

～ 祝 第75回 卒業式 ～ 感無量

新型コロナウイルス感染症対策に翻弄された3年間。最後の、そして最大の晴舞台である卒業式も、多くの制約がある中での実施となりました。けれども、「今できることを全力で」やり遂げてきた3年生。卒業式では、一人一人が、自分たちの旅立ちの決意を、姿勢と返事と態度で示してくれました。リモートで参加した在校生もしっかりとそのバトンを引き継いでくれました。卒業生を担当した学年部の先生方からのメッセージを、卒業式後の学級写真と共に掲載します。



3学年主任 安藤 正人

「成長」をキーワードに、「夢・志、そして覚悟～その歩みを止めるな」のスローガンを掲げ、ともに3年間を過ごしました。

中学校の3年間で、本当にみなさんは大きく成長しました。その糧となったことの中には、嬉しさや楽しさばかりではなく、苦しさや辛さ、悲しさもあったと思います。けれども、それらの様々な思いを「感謝」へと昇華することができたみなさんの力強さとこれまでの歩みの確かさ、そして惜別の思いを、みなさんの卒業式での姿に感じることができました。感動の卒業式でした。

義務教育課程を修了し、社会への一步を踏み出したみなさん。夢を抱き、高い志をもって、自分の選んだ道への矜持を胸に、これからも歩み続けるみなさんを、いつまでも応援しています。

卒業おめでとう。

3年1組 担任 大野 貴之

ご卒業おめでとうございます。

制約の多い中での卒業式でしたが、きりっとした気持ちと堂々とした姿勢で締めくくる姿に感動しました。様々なことがあったであろう3年間で、自分らしい努力でやり遂げてきたことに自信をもち、財産にしてほしいと思います。新しい生活の中で、何に直面しようとも、胸を張って前進し、一層自分を輝かせ、さらに成長してほしいと願っています。

これまで、保護者の皆様や地域の皆様に卒業生の活動を温かく見守っていただき、多くの場面で御支援いただきましたことを、心より感謝申し上げます。



3年2組 担任 飯塚 尊子

卒業生77名は、体も心も大きく成長した姿で3月7日の卒業式を迎えました。学年や学級がより良くなるために考えて行動する姿、お互いに声をかけあう姿とそれに応えて協力する姿、行事や委員会の企画には全力で取り組み、本気で喜んだり悔しがったりする姿。そんな皆さんの一番近くで一緒に過ごした時間は、たくさん笑い、たくさん悩み、たくさん喜んだ、忘れられない、かけがえのない大切な時間になりました。

支えてくださった保護者の皆様や地域の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



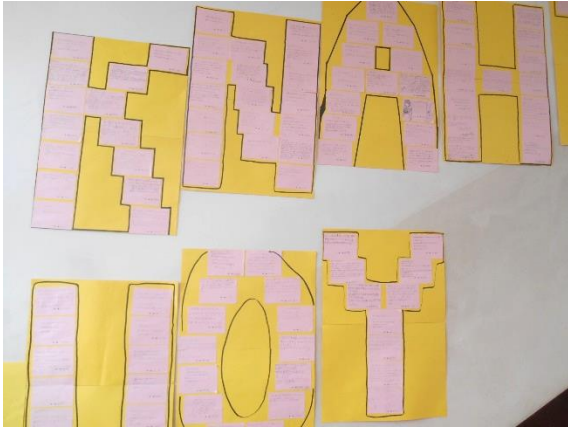
3年3組 担任 竹田 雅代

この1年間、保護者の方々をはじめ、多くの方々に支えられて無事に3月7日の卒業式を迎えることができました。生徒の顔を見ながら、よくしゃべり、よく笑った毎日が、本当に、子どもたちにとっても、私にとっても、大切な時間であることを再確認できました。この学年のみなさんと一緒に板倉中に来て、しかも、国語の授業も担当し、一人一人の成長をそばで見守ることができた3年間。私自身も一緒に悩み、喜び、そして泣いた素敵な時間ばかりでした。77名のかげがえのない生徒たちとともに、板倉中学校で過ごすことができたことを嬉しく思います。

これまで、保護者の皆様や地域の皆様に温かく見守っていただき、多くの場面でご理解とご協力をいただきましたことを、心より感謝いたします。本当にありがとうございました。



3年生 ありがとう ～ 板中の良さをこれからも！ ～



(写真左) 1, 2年生が3年生への感謝を込めて寄せ書きをしました。一人一人が3年生への思いを込めて書き綴っていました。

(写真右) 3年生が、「板中のよさ」「引き継いでほしいこと」「大切にしてきたこと」を、掲示して残してくれました。3年生の思いを引き継ぎ、板中の良さをこれからも伸ばしていきます。

輝く栄光

◇上国連書写技能認定書き初め会

会長賞 3年 UR ・ KM ・ NM

◇映画感想文コンクール 2021

県最優秀賞 3年 TI 県優秀賞 3年 KA

◇小林一茶第21回全校小中学生俳句大会

中学生の部 入選	光さす静かな秋の時間かな	3年	IN
	アスファルトの乾いた香り梅雨明ける	3年	AI
	自転車の我を励ます稲穂たち	3年	SA
	僕は今汗を流して走り出す	3年	YY

4月の予定

4月7日(木)に47名の1年生が入学し、令和4年度がスタートします。
1年生の入学を、在校生・職員みんなで楽しみにしています！

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 5(火) 2, 3年生入学式指導・
学級編制発表 | 14(木) 耳鼻科検診、通学班集会 |
| 1年生学級編制発表 | 19(火) 3年生全国学力・学習状況調査
(国数理) |
| 7(木) 新任式・始業式・入学式 | 20(水) 眼科検診 |
| 8(金) PTA役員会・総務委員会 | 26(火) 1年生部活動正式入部(予定)
部活動集会 |
| 11(月) 発育測定 | 27(水) 教育実習オリエンテーション |
| 1年生認知能力検査 | 28(木) 生徒総会 |
| 12(火) 標準学力検査(国数英) | |
| 生徒会入会式 | |
| 13(水) 標準学力検査(社理) | |
| 1年生自転車安全教室 | |

